

1 国際連合の仕組み

- (1) 国際社会の平和を保つための国際組織として、第一次世界大戦後に(**国際連盟**)が作られた。
- (2) 第二次世界大戦後、国際連盟の失敗を活かし、より強力な国際組織として(**国際連合**)が作られた。
- (3) 国際連合は、第二次世界大戦の戦勝国である、連合50か国が(**国際連合憲章**)に署名・調印して成立した。
- (4) 国際連合の本部は、アメリカの(**ニューヨーク**)に置かれている。
- (5) 国際連合の主要な目的は、(**戦争の防止**)と民主主義の確立である。

2 国際連合の組織と働き

- (6) 国際連合の最高機関・(**総会**)は、全加盟国で構成され、連合憲章上の全ての問題が話し合われる。
- (7) 国際連合の主要組織・(**安全保障理事会**)は、経済・軍事的な制裁などを行い、世界の平和と安全を守っている。
- (8) 安全保障理事会は、5つの(**常任理事国**)と10の非常任理事国から構成される。
- (9) 安全保障理事会で、常任理事国が1か国でも反対すると議案が否決される仕組みを(**拒否権**)と言う。
- (10) 国際連合の主要機関・(**経済社会理事会**)は、経済・社会・文化などの国際協力を推し進めている。

<ワンポイント解説>

... 国際連盟は、大国であるアメリカが参加せず、軍事的な制裁手段を持たなかったため、第二次世界大戦を防げなかった。

... 国際連合の現在の加盟国は193カ国である。

... 1945年4月に、サンフランシスコ会議で署名・調印された。

... 国際連盟の本部はジュネーブにあった。

... 国際連合の目的は国連憲章の第1章1条に記載されている。

... 年に1度の定期総会のほか、緊急時には特別総会が開かれる。

... 国際連盟時代には不可能であった、軍事的な制裁ができるようになった。

... 常任理事国は、第二次世界大戦の主要な戦勝国である、アメリカ・イギリス・フランス・ロシア・中国が占めている。

... 冷戦時代には、アメリカとソ連が何度も対立し、拒否権が行使されてきた。

... 経済社会理事会は54の理事国からなる。



【アプリ版のご紹介】中学社会 地理・歴史・公民

中学社会(地理・歴史・公民)の重要基本事項を完全収録。中学の定期テストや高校入試の勉強に、また、高校生やセンター試験対策の基礎固めにオススメのアプリです。



【オマケの一題】

中学社会 地理・歴史・公民

名誉革命の後にイギリスで作られた、国王の権力を制限する文書は？
(A) 人権宣言 (B) 権利の章典 (C) マグナ・カルタ (D) 五榜の掲示